

東海第二発電所 運転期間延長認可申請に必要な評価

劣化状況評価

安全上重要な機器・構造物等を対象に、経年劣化事象が発生していないか、今後の運転で経年劣化事象が発生しないか等を以下を踏まえて評価した。

- 最新の知見・運転経験等
- 最新の技術基準

特別点検の実施結果

劣化状況を踏まえ策定

保守管理に関する方針

- 今後の長期保守管理方針を策定

反映

- 通常の高経年化技術評価
- 監視試験片の試験結果

対象追加

- 新規制基準への対応
 - ・ 適合のための追加設備を確認

確認

- 設備の経年劣化状況を把握
 - ・ 35年以降に実施した点検記録の評価確認及び必要な点検の実施
 - ・ 対象設備
 - 原子炉圧力容器
 - 原子炉格納容器
 - コンクリート構造物

上記を実施し、延長しようとする期間(20年)の運転を想定した技術評価を行い、設備の経年変化に対する安全性を確認した。